

戸沢学園通信



戸沢村立戸沢学園
第10号
令和6年3月8日

～15の春を迎えます～

3月7日の公立高校入試の前日、下校前に仲間から盛大なエールを送られ、勇気をもらって受験に挑みました。

3月14日には卒業式を迎え、9年生30名が戸沢学園から旅立ちます。コロナ禍で多くの制限がある生活から、やっと通常の活動ができるようになった今年。今まで通りが通用しない中、先頭に立って1年生から8年生までを引っ張ってきてくれました。

戸沢学園で出会った人、学んだことを財産にして、新たな道を歩んでいってください。

入試激励（入試前日）



授業参観・学年保護者会・PTA 総会

2月22日に、今年度最後の授業参観、学年保護者会とPTA 総会がありました。PTA 総会の中では、平成30年度から令和元年度事務局員、令和2年度から4年度育成委員長、令和5年度副会長を務められた荒川友樹さんと、令和元年度副会長、令和2年度から5年度監事を務められた星川良一さんに、その功績を称え、感謝状が贈られました。長きにわたり、戸沢学園のPTA活動を支えていただき、どうもありがとうございました。



今年度最後の読み聞かせ（2/29）



おはなしサークルくれよんさん、地域おこし協力隊の方、児童生徒のお母さん方、中等部図書委員を中心に、今年度は、全部で16回の読み聞かせが実施されました。今年度最後のこの日は、学園を卒業する9年生に、市川教育長さんが読み聞かせをしてくださいました。

「本は心の栄養」となります。自分で読むのもよいですが、読み聞かせはまた違った栄養をくれます。今年度、学校に足を運んでくださった皆さん、どうもありがとうございました。

きずなプロジェクト（仮称）試行

きずなプロジェクトの目的は次の3つです。①よりよい社会や生き方を自ら模索していこうとする価値観や人間性、共に生きる他者と共同する能力や資質を育むための場とする。②多様な経験・考えを持つ異年齢集団で生活を送ることで、公共性を養う。③異年齢集団で活動することにより、新たな居場所、人間関係を構築する。来年度、このような目的で新たな取り組みを行っていかうとしています。そこで、今年度のうちに数回試行してみようということになりました。1年生から8年生までの仲良し班4つが1つの教室に集まり、担当の教員から、きずなプロジェクトの内容やねらいについて話を聞くところから始まりました。4回の実施を予定していましたが、感染症等の影響で回数は減ってしまいました。しかし、回数を重ねるごとに改善点も見えてきて、来年度の本格始動に向けて準備が整ってきました。このプロジェクトのねらいが達成され、「もっと学校が楽しくなった。」と子どもたちが感じてくれることを期待しています。



神室で雪遊び（2/13）

雪不足だったこの冬、3年生から6年生までが計画していたスキー体験授業は、残念ながら実施できませんでした。

1・2年生が行った神室少年自然の家周辺には比較的多くの雪があり、予定通りの活動ができました。チューブ滑りやけつぞり、雪だるまづくりなど、思いっきり遊べて楽しかったことが、写真や子どもたちの振り返りの言葉に表れていました。1年生は、来年も行くのでよろしくお願いいたしますと、神室の先生にお手紙を書いていました！

来年度、28名のお子さんが入学予定です。この日は、新入生体験授業。戸沢保育園から年長児が先生方と一緒に学園に来てくれました。5年生と体育館でじゃんけん列車やクイズを楽しんだり、教室に戻ってお絵かきや折り紙をしたりしました。「好きなものを描いていいよ。」と言われると、皆さん迷うことなく描き始め、楽しそうに活動している様子が見られました。最後に、今の1年生がプレゼントを渡しに来てくれました。お互いにちょっと照れくさそうにしていますが、もう少しで戸沢学園のお友達です。どうぞよろしく！入学を楽しみにお待ちしております。



新入生体験授業（2/20）